

2011年10月13日

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ

「アスリートイメージ評価調査」を実施

~なでしこジャパンの活躍で女子サッカー選手が上位にランクイン~

好感が持てる」アスリート1位に川澄奈穂美、勢いを感じる」アスリート1位に澤穂希

なでしこジャパンの活躍で女子サッカーを以前より好きになった」は 60.1%

「なでしこジャパンに感動した」は 41.5%

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ(本社 東京都港区 社長 大森壽郎 以下博報堂DYメディアパートナーズ)は、株式会社博報堂DYスポーツマーケティング(本社 東京都港区 社長 豊田真嗣)、データスタジアム株式会社(本社 東京都世田谷区 社長 加藤善彦)と共同で、アスリートの総合的なイメージを測定する「アスリートイメージ評価調査」を行いました。

イメージ総合ランキング上位は、1位にイチロー(野球)、2位に浅田真央(フィギュアスケート)、3位に澤穂希(サッカー)、4位に石川遼(ゴルフ)、5位に長谷部誠(サッカー)となっており、実力と人気を兼ね備えたアスリートの中に澤穂希が3位にランクインし、サッカー日本女子代表のワールドカップ初制覇が大き影響しているといえます。(敬称略、以下同)

好感が持てる」アスリートは、1位に川澄奈穂美(サッカー)、2位にイチロー(野球)、3位に長谷部誠(サッカー)、4位に室伏広治(陸上)、5位に内田篤人(サッカー)となっており、ベテラン選手の中で若手選手のランクインが目立っています。

イメージ項目の「親しみやすい」アスリートは、1位に浅田真央(フィギュアスケート)、2位に田中将大(野球)、3位に澤穂希(サッカー)、4位に宮里藍(ゴルフ)、5位に長友佑都(サッカー)となっており、今年の各競技の活躍をベースに今後も期待されている若手アスリートが上位を占めています。

勢いを感じる」アスリートは、1位に澤穂希(サッカー)、2位に長友佑都(サッカー)、3位にウサイン・ボリート(陸上)、4位に琴獎菊(相撲)、5位に青武弘嗣(サッカー)となっており、今年前半に活躍し、スポーツ界の話題となったアスリートが上位を占めています。

常にチャレンジ精神を持ち続けている」アスリートは、1位にイチロー(野球)、2位にクリム伊達公子(テニス)、3位に三浦知良(サッカー)、4位に澤穂希(サッカー)、5位に室伏広治(陸上)となっており、実力もあり、常に前向きに戦っているベテランアスリートが上位を占めています。

今回は、通常の調査に加え、「なでしこジャパン(サッカー日本女子代表)の活躍による女子サッカーの好感度の変化」「今後の活躍を期待する女子スポーツについて」の質問を行いました。

「なでしこジャパン(サッカー日本女子代表)の活躍により、以前より女子サッカーが好きになったかどうかの評価」では、「好きになった+やや好きになった」: 60.1%。

「なでしこジャパン(サッカー日本女子代表)の試合や報道を通じた活躍による印象評価」では、感動した:41.5%、うれしかった:36.5%、気持ちが明るくなった:31.0%となっております。

また、今後の活躍を期待する女子スポーツは、1位にフィギュアスケート、2位にサッカー、3位にマラソン/駅伝、4位にバレーボール、5位にソフトボールとなっています。

この調査はCMキャスティングの際に使用する基礎データとしての活用を主な目的とし、対象アスリートの認知、好意度のほか、博報堂DYメディアパートナーズが独自に構築した29項目のイメージ評価によるオリジナル調査です。

博報堂DYメディアパートナーズでは、今後も定期的に「アスリートイメージ評価調査」を実施し、アスリートのイメージ評価がどのように変化していくのか分析を行ってまいります。

主な調査結果

1) イメージ総合ランキング上位は、「イチロー」「浅田真央」「澤穂希」

- 1位：イチロー(野球)
- 2位：浅田 真央(フィギュアスケート)
- 3位：澤 穂希(サッカー)
- 4位：石川 遼(ゴルフ)
- 5位：長谷部 誠(サッカー)
- 6位：クルム 伊達 公子(テニス)
- 7位：室伏 広治(陸上)
- 8位：三浦 知良(サッカー)
- 9位：長友 佑都(サッカー)
- 10位：北島 康介(水泳)

2) 「好感が持てる」アスリートは、「川澄奈穂美」「イチロー」「長谷部誠」

- 1位：川澄 奈穂美(サッカー)
- 2位：イチロー(野球)
- 3位：長谷部 誠(サッカー)
- 4位：室伏 広治(陸上)
- 5位：内田 篤人(サッカー)
- 6位：浅田 真央(フィギュアスケート)
- 7位：長友 佑都(サッカー)
- 8位：香川 真司(サッカー)
- 9位：クルム 伊達 公子(テニス)
- 9位：寺川 紗綾(水泳)

9位は同率

3) 「親しみやすい」アスリートは、「浅田真央」「田中将大」「澤穂希」

- 1位：浅田 真央(フィギュアスケート)

2位：田中 将大（野球）

3位：澤 穂希（サッカー）

4位：宮里 藍（ゴルフ）

5位：長友 佑都（サッカー）

4)「勢いを感じる」アスリートは、澤穂希・長友佑都・ウサイン・ボルト」

1位：澤 穂希（サッカー）

2位：長友 佑都（サッカー）

3位：ウサイン・ボルト（陸上）

4位：琴獎菊（相撲）

5位：清武 弘嗣（サッカー）

5)「常にチャレンジ精神を持ち続けている」アスリートは「イチロー」「クルム伊達公子」「三浦知良」

1位：イチロー（野球）

2位：クルム 伊達 公子（テニス）

3位：三浦 知良（サッカー）

4位：澤 穂希（サッカー）

5位：室伏 広治（陸上）

6)「今後の活躍を期待する女子スポーツ」は、「フィギュアスケート」「サッカー」「マラソン/駅伝」

1位：フィギュアスケート

2位：サッカー

3位：マラソン/駅伝

4位：バレーボール

5位：ソフトボール

調査概要

調査方法：Web 調査

調査地区：首都圏 + 京阪神圏

（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県）

調査対象者：対象エリアに在住の15～69歳の男女

有効回収サンプル数：600サンプル

調査期間：2011年9月29日～10月4日

この件に関するお問い合わせ先

博報堂DYメディアパートナーズ 広報グループ 山崎 加藤 03-6441-9347

ソリューションデザイン局 大足 03-6441-9772